

# 奈良民医連

## 東日本大震災支援ニュース No.25

2011.04.19 奈良民医連震災対策本部



### 現地支援方針が変更されました。

5月以降のエントリーについては職種地協分担に基づき、法人分担をお願いしておりましたが、4月15日開催の全日本民医連第15回定例理事会にて、現地支援方針が変更されました。この変更にもとづき、以下のように奈良からの支援を改めてお願ひいたします。

**【医師】地協1名(全日) 2011年5月2日~6月2日**

地協各県で分担(奈良民医連は精神科医療サポート要請があるため要請なし)

**【看護師】地協2名(全日) 2011年5月2日~6月2日**

奈良民医連1名

クール	県連
5/7(土)~5/13(金)	奈良民医連

※岡谷会からエントリーをいただいています。

**【その他(事務)】地協1名(全日) 2011年5月1日~6月2日**

奈良民医連 なし

**【介護職・薬剤師・セラピスト】**

それぞれ全日本より支援要請がありますので必要な場合に別途要請させていただきます。

**【金曜日・土曜日地域相談・訪問行動統一行動】木曜日に宮城に入り、金曜日・土曜日行動し、日曜日に各県に帰る。**

奈良民医連2名

クール	県連
5/20(金)・21(土)	奈良2名(19日に現地入り、22日朝宮城出発)

※5月19日の朝9時に全日本民医連(東京)を出発のため、前泊もしくは、当日新幹線の始発で出発することが必要。

4月16日~19日に支援参加されたさくら診療所の井上清文さんからの現地レポートです。(抜粋) さくら診：井上清文

現地の状況を知ってもらいたいので、レポートします。今後行かれる方には参考にしてください。

夜行バスで、京都から直接仙台に入りました。

仙台駅に着いて、コンビニに寄ってみました。物資流通が滞っているようでなにも商品のない棚もありましたが、おにぎりや弁当が充実していたのが印象的でした。

駅前の商店や居酒屋も、営業してますという貼り紙もあり、徐々に日常を取り戻しつつあるようです。

途中まで開通した電車に乗り、そこからバスで移動しました。津波が届いた場所にさしかかった途端、すさまじい光景が目に入ってきました。ガラクタの山、ひっくりかえってグシャグシャに

潰れたまま放置された車など、現実に目の当たりにすると言葉がでません。それでも、元通りの姿になっている場所もあり、復興の兆しも伺えます。

本塩釜駅からタクシーで坂総合病院へ。

7日の余震で再び停電となっていた外来棟は、今朝電気が復旧したばかりだそうです。

災害対策本部で説明を受け始めたところで、今ならすぐ仕事があるから、と病院からすぐのところのカルテ倉庫へ。

10年前から電子カルテになっているが、その前のカルテは永久保存だそうで、倉庫の上のほうのカルテは通路に散らばっている状態だったので、それをまずダンボールなどに番号ごとに入れて、再整理する、という作業でした。

作業中に余震が起き、棚がギシギシ揺れました。

こういう不安が毎日続くのは精神的に辛いです。

汗だくになって作業は終わり、昼食は病院で給食をいただきました。

今日の昼食は昨日から来ている人に言わせると豪華だそうです。

昼食はそれなりのものができるが、朝夕は基本パンになるそうです。

それでも、前の支援者が恐らく残していった、レトルト食品やお菓子、乾パン、クラッカー、缶詰や缶コーヒーなど大量にあり、まあ食事には困らないようです。

外にも食事をする場所はあるようで、食べに出かけても買ってきてもいいようです。

また、被災者向けの物資も大量に用意されており、避難所に行ったり地域まわりをしたチームが、そこで必要となった物資をすぐ被災者に届ける、という民医連ならではの連携が出来ているようです。

足浴は避難所では待ちわびている人が多いようです。

職員に集めてもらった入浴剤を、足浴チームに渡しました。

津波が来た地域とそうでない地域では、全く状況が違うようです。

家も無事で、ライフラインも元通りになり、日常を取り戻している地域の中に、家も家族も全てを失った人が生活している避難所があります。

このような状況が元通りになるには、長い時間と長い大きな支援が必要だと思いました。

17:30からミーティングがありました。

連絡事項が伝えられた後、今日の各チームの報告がありました。

医療チームは各避難所をまわり、診察、投薬が行われたそうです。

また、足浴チームも大活躍。午前だけの予定を急遽午後からも行うと、ニーズは高いようです。

夕食は、あたたかいシチューが提供されました。

夕食後は基本的に自由時間。

シャワーは予約制で一人15分使えます。

冷たい床に毛布を敷き、毛布や寝袋にくるまって寝ます。床が固く、冷たいですが、避難所でも、みんなこうしているのだから、と思うと我慢出来そうです。

医師も看護師も、職種や性別に関係なく一緒に寝ます。

(以上、1日目。次号に続きます)

### 奈良民医連関係の義援金到達 (2011/4/19 現在、入金頂いた金額)

平和会	2,365,612
岡谷会	1,461,468
健生会	1,780,156
秋篠茜会	258,563
県連事務局	76,000
共同組織連絡会	300,000
<b>合計</b>	<b>6,241,799</b>